

平成30年11月30日
尾北地域渋滞対策検討ワーキンググループ

名岐道路の「優先整備区間（案）」、「道路構造（案）」について

●これまでの経緯：

名岐道路については、平成29年度から、「中京圏渋滞ボトルネック対策協議会 尾北地域渋滞対策検討ワーキンググループ」を設置し、関係機関で連携・情報共有しながら、具体化に向けた検討を進めているところです。

この度、同ワーキンググループにて、名岐道路の「優先整備区間（案）」、「道路構造（案）」についてとりまとめを行いましたので、その結果を公表します。

●検討結果：別紙のとおり

【配布先】 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ
三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ

【解禁】 指定なし

【問い合わせ先】

国土交通省 中部地方整備局 道路部 道路計画課長 おおたに こうじ
大谷 江二
課長補佐 はせがわ ひろのぶ
長谷川 裕修

TEL：052-953-8168 FAX：052-953-7294

名岐道路の優先整備区間（案）・道路構造（案）

- 尾北地域の交通状況、交通課題を踏まえ、名岐道路の「優先整備区間(案)」、「道路構造(案)」を設定。
- 優先整備区間は、富士3交差点～一宮木曾川ICに設定。
- 道路構造は国道22号の専用部整備(高架構造)とし、中間ICは両郷町、常願通7交差点付近に設定。

